

ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 2R-4Z

西条ライオンズクラブ会報誌 No.491

西条



2017-2018

5

会長スローガン

「忘己利他の精神で We Serve」

キーワード

「 ころのかたち 」

TOPIC

4月第1例会 新会員入会式

2017-2018 年度 ライオンズクラブ国際協会会長

ナレシュ・アガワル

テーマ 「 We Serve 」



国際協会ビジョン声明文 『地域社会と人道奉仕におけるグローバル・リーダーを目指す』
ライオンズクラブ国際協会使命声明文

『 ライオンズクラブを通して、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む 』



2017-2018 年度 336-A地区

スローガン 「 Service Activity is the key to Lions Clubs 」

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

2017-2018年度 ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

川 辺 信 郎

スローガン

「 新世紀・明日につなごう 奉仕の輪 」

キーワード

「 初心 」



今治くるしまライオンズクラブ結成25周年記念式典出席報告

テール・ツイスター 瀬川寛清

去る、3月25日(日)今治国際ホテルに於いて、「今治くるしまライオンズクラブ結成25周年記念式典」が執り行われました。西条ライオンズクラブからは、寺尾 ZC、原 YCE、植木会長、森下幹事、瀬川が参加させていただきました。

当日は、今治市長 菅 良二様をはじめ沢山のご来賓出席のもと、盛大に記念式典が行われました。式典の中では25周年記念事業のVTRが流され、これまでの今治くるしまライオンズクラブの記念事業を振り返りました。その中でも不法投棄ゴミ撤去事業は、VTRに出てくる場所を以前に通った事があり、こんな所にもゴミを捨てる人がいるんだと思った場所を清掃されている姿を見て、とても共感を受けました。式典終了後祝宴があり、友好クラブの新居浜別子 LC、芦屋業平 LC、南三陸志津川 LC と各クラブの会長がご挨拶をされ、今治くるしまライオンズとのご縁について話されました。特に芦屋業平・南三陸志津川 LC は、どちらも大きな地震の災害に遭われた地域であり、ボランティア活動を通じて友好クラブになったと言うことを聞いて感動しました。

余興ではビンゴゲームがあり、司会者の楽しいトークを聞きながらテレビをはじめ沢山の商品があり、とても盛り上がりました。残念ながら私は、地元今治のかまぼこの詰め合わせでした。最後になりましたが今治くるしまライオンズクラブ様の益々のご発展をご祈念申し上げます。



2018 献血奉仕活動について

環境保全保健福祉委員会 清水泰雅

平成30年3月6日（火）春はまだ浅い、小雨交じりの肌寒い中今年も行われました。西条市総合福祉センターは献血の時はいつも風が吹き荒れるイメージがあるのですが、朝のテント設営の時は献血の車両に風上を塞いでもらわなくてはいけないほどでした。

ご協力いただいた方への御礼の品と、赤十字血液センターからのお土産をまとめて、また、献血の待ち時間の時の飲み物の準備をしました。

天気があまり良くなかったので、十分な人が来てくれるか心配でしたが、幸い、**献血受付140人、400ml献血者が127人**と、目標の最低120人/1台あたり60人は達成できたので、ホッとしています。今年は、私も献血しましたが、後から来た生化学的なデータをみると明らかに**おデブ**が原因と思われる結果でしたので、体重を落とさなくてはけません。反省・・・。

寒い中、集合時間の9時から、御礼の品の返品に5時過ぎまでずっと会場に張り付いてくれた委員会のみなさん、献血ができないのに労いに来てくれた、伊藤修一郎さんや伊藤稔さん、事務局の益田さん、毎年、ストーブを提供してくれる花山さん、いつもテントの運搬と設営に協力してくれる加藤誠也さん、など大変お世話になりありがとうございます。

5月13日（日）には、遍路清掃がごございます。クラブの皆さん、引き続きご協力ご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



新会員入会

氏名 岩間 勝一（愛称 かっちゃん）
昭和51年11月25日生まれ 42歳
趣味 釣り 食べること
座右の銘 バカと賢いは紙一重



私は、西条生まれの西条育ちです。20才で結婚をし、2人の子供がいます。28才の時、自営を始めました。造船塗装業です。家庭と自営を自分なりに必死でやってきたつもりです。今、42才。これから人生、まだまだ長いですけどいろいろな人々と付き合いながら、勉強していきたいと思えます。皆様、ご指導の程、どうか宜しくお願いします！！





4月第一例会 / 選挙会
花見例会開催報告



越智美和

4月3日(火)桜の香り漂う中、京屋旅館別館「歓喜庵」にて4月第一例会盛『花見例会』が開催されました。今年は急に暖かくなり桜も一気に満開になり花見例会に間に合いました。

さて、今年入会の私はこの『花見例会』が初体験で、どのような事をするのか分からず、美味しいお食事とお酒にと皆さんと楽しい時間を過ごしておりましたが、いきなり「二人羽織」タイムに！各委員会から2名選抜の1回戦は、ケーキをいかに早く食べさせるか。二回戦はお蕎麦を食べさせる。とにかくお箸なんてものは使ってもらえない！目指すは優勝！手づかみで見えない口にねじ込み、顔に擦り付けたり、ギャラリーからのいたずらもあつたりしましたが、各委員会それぞれ真剣勝負でした。お腹がよじれる程笑って楽しい時間を過ごせました。

尚、この花見例会では新会員の岩間勝一さんの入会式も行われました。熱い思いを持たれ入会されておりますので今後のご活躍を期待したいと思います。



第64回地区年次大会(徳島)開催報告

《地区ガバナーズアワード受賞》 対象期間 2017/2/1~2018/1/31

事業資金獲得賞	銀賞	社会福祉賞	貢献賞
会員増強賞	銀賞	アラート賞救援対策部門	貢献賞
女性会員増強賞	銅賞	IT推進賞	努力賞
家族会員増強賞	銅賞	ガバナー感謝状 2R4ZC	寺尾信司
GEP(クラブ向上プロセス)実行賞	金賞	” YCE・ライオンズ・国際関係委員	原 育雄
クラブ会報誌優秀賞	銀賞	【個人表彰】	
大会参加特別賞	特別賞	特別功労ライオン賞	加藤誠也
青少年指導優秀賞	銅賞	地区年次大会出席努力賞 37回	越智英明
国際平和ポスター賞	銅賞	20回	花山志郎
LCIF賞	銀賞		

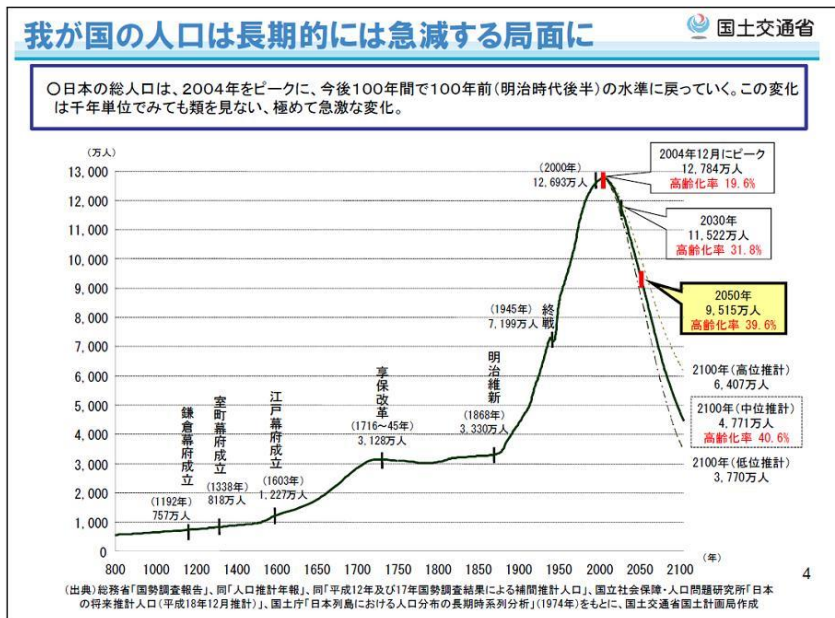
いよいよ来年は我が街「西条」で開催される「第65回地区年次大会」を、2R17クラブ揃って思う存分PRしてきました。「おいでんよ、水の都西条へ 和みの心でWe Serve」次期年次大会スローガンを掲げ、メンバー一丸となり記憶に残る大会にしましょう！！



「人口減少・少子高齢化社会」・毎日のように目にする「言葉」です。

最近、空き家・空地・遊休地を目にすることが多くなりました。

厚生労働省の国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」のデータを見ると、日本という国は2008年の1億2,808万人をピークに、ジェットコースターが頂点から急直下、真っ逆さまに落ちていくように、恐ろしい勢いで人口が減っていきます。(資料参照)



現在、日本の人口は1億2,700万人ですが、このままだと2050年には約9,500万人(高齢化率39.6%)、2100年には今の半分以下の約4,800万人(高齢化率40.6%)と、これまでの歴史を振り返っても類を見ない水準の人口減少を経験することになります。

日本の人口の推移を長期的に見てみると、明治時代後半の1900年頃から100年かけて増えてきた日本の人口が、今後100年のうちに再び同じ水準に戻ることが見込まれていますが、その内容が全く違います。

明治時代の5,000万人は、若い人が多く年齢が高くなるほど少ない5,000万人。しかし、これからの5,000万人は、若い人が少なく高齢の人が多くなる5,000万人です。

この傾向は、西条市も同じです。現在、西条市の人口は110,300人だが、2040年には約84,000人、2060年には約69,000人と50年間でなんと約41,000人の人口減少が見込まれています。

ところで、日本のコメの年間需要量は、毎年約8万トンずつ減少しています。

(愛媛県のコメ年間収穫量は約72,100トン)では、生産する稲作農家はというと、現在約9.5万戸ですが、わずか7年後の2025年には約3.8万戸に減少し、2030年には現在の10分の一の1.0万戸にまで減少が見込まれています。

日本の人口、西条市の人口の減少、コメの需要の減少以上にスピードが速いのが、稲作農家の減少です。



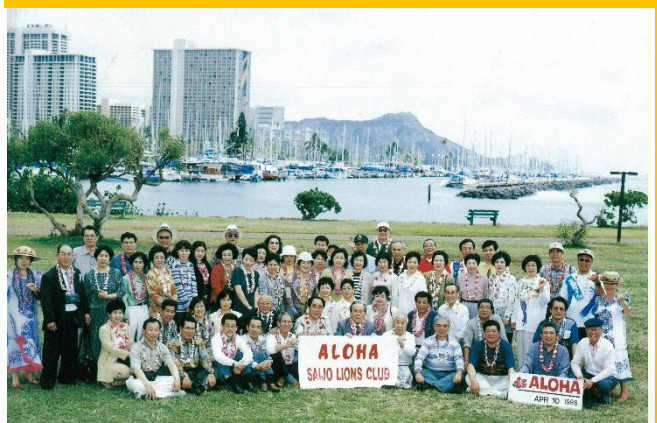
このままでは、私たちの次の世代、そして孫の世代に今の大きなツケが回ります。どのようにして財政や社会保障、インフラ整備、教育施設そして食料等を維持していけばいいのか。私たちは、子供たちのために50年後、100年後の日本、西条市のことを真剣に考えなければなりません。ライオンズクラブにも出来ることが沢山あります。小さくてもまず出来ることから始めよう！



■ 心に残る思い出の一枚 ■ [Ver. 19]

伊藤正己

私が西条 LC に 1 度目の入会をしたのが 1996 年 1 月 23 日、この年クラブは結成 35 周年の記念すべき年度の最中、右も左もわからぬまま入会からわずか 3 ヶ月後の 4 月 11 日、ハワイで 35 周年記念式典を開催するというぶっ飛んだ大先輩達の言われるがままで、連れて行かれました。その際、記念にと現地で購入したのがこの財布です。今もまだ現役で私の懐を温めてくれています。



↑ 伝説の西条 LC35 周年ハワイ記念大会
ダイヤモンドヘッドをバックに



編集後記



加茂川の八堂山の外灯（登山道）が朝四時半頃から 3 灯がとまり、暗闇の中夜明けと共に 1 3 灯の外灯がつぎつぎと灯り、次は僕だ、僕です、と明るい今日を望みお知らせしている様です。今朝は霧雨で、静かな雨の日になりそうです。これから編集後記の原稿を済ませ、妻の朝食の準備をし、今日も大切な有意義な日になります様に・・・。

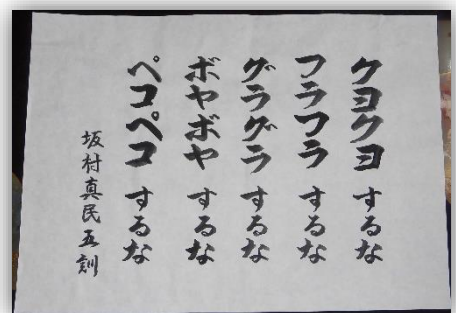
先日徳島での「第 64 回地区年次大会」で西条ライオンズクラブの会報誌が「優秀賞 銀賞」をいただきました。これもひとえに植木会長はじめ、執行部の熱い情熱と努力のたまものだと思います。今年度は小野雅志委員長、太田正宏副委員長の下で、PR 広報委員会を毎月真剣に緊張感を持って、現状維持ではなく少しでもクラブの、又地域の未来を切り開いていけたらと、委員会一同色んなことに挑戦し、有意義に奉仕活動をさせていただきました。

残り 1 ヶ月少々を遺すのみとなりました。過ぎし日を思い出し、今日まで協力してくださった皆さんのやさしさあり、思いやりあり、助け合いあり、気くばりあり、譲り合いあり、許しがあつたお陰だと思っております。

この一年間、PR 広報委員会に対しまして気持ちよく原稿依頼を引受けて頂きました事、心より厚くお礼申し上げます。

最後に、メンバーの皆様又、ご家族の皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

PR・広報委員会委員 塩崎己年夫



過ぎし日の父を思い出し、坂上真民記念館を訪ねて

発行者	会長	植木光夫
	幹事	森下雄一
PR・広報委員長		小野雅志
編集委員		太田正宏・塩崎己年夫・伊藤孝司
		寺尾信司・山本新一郎・日野 求
例会日		毎月 第 1・第 3 火曜日 (12:30~13:30)
例会場		西条商工会館
発行		西条ライオンズクラブ事務局
印刷		プリントワールド ONO

西条ライオンズクラブ

〒793-0027 愛媛県西条市朔日市 779-8

西条商工会館 3F

TEL(0897)56-3980

FAX(0897)56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ <http://saijo-lions.jp>

facebook <http://facebook.com/saijo.lions/>